

第二十一回帝國議會
衆議院

相續稅法案外一件委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治三十七年十二月十二日午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

立川 雲平君	漆 昌巖君	山本 繁造君
北村 左吉君	吉植 庄一郎君	磯部 四郎君
須見 千次郎君	清水 隆德君	伊夫伎 資弼君
景山甚右衛門君	中村 清一郎君	林 小參君
竹田 千代足君	山口 達太郎君	關 春茂君
湯山 壽介君		

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局 河村讓三郎君
大藏省主稅局長 若槻禮次郎君

大藏書記官 菅原 通敬君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

相續稅法案外一件

○政府委員若槻禮次郎君 相續稅ヲ相續財產カラ取ルコトニシテモ、元來相續財產ト云フモノハ、相續人ニ移ルモノデ、被相續人モ自分ノ相續人ト見ル人ニ移ス意志デア
ル、ソレガ自然ノ順序ニヨッテ、當然相續スル息子が孫ニ移ル場合ニハ、續キノ遠イ者ニ
移ル場合ヨリ、被相續人ノ場合カラ見テモ、サウ餘計稅ヲ取ラズシテ、幾ラカ少シ取ッ
テ欲シイ、續キガ遠クナレバ小供ニ讓ル時ヨリモ、餘計稅ヲ取ラズシテ、酷イト云フ感シガ起
ヌ、詰リ相續稅ヲ取ルナラバ、人が酷イト云フコトヲスルコト云フコトノナイヤウニシテ、取
ラナラヌ、其感シヲ持タセルニハ、跡トヲ繼グ人ガ自然ノ順序ニ依ッテ繼グトキハ少シ取ル、サ
ウデナイトキハ多ク取ル方が、人ノ感情ヲ善クシテ取ラレルト思ヒマスカラ、相續財產カラ
取ルニシテモ、續キニ依ッテ稅率ヲ變ヘルガ相當ト思ヒマス、幾段モ稅率ヲ拵ヘルト法文モ
繁雜デアラカラ、寧ロ簡單ニシタ方が宜カラウト云フ御説ノヤウデアリマスガ、法律ノ文章
ハ一段書キマスト五段書キマストハ、文章ハ長クナリマス、九條ノ規定モ有ルダケツレダケ
多ウゴザイマスガ、適用スル時ニ繁雜デナク、施行上面倒デアルカ面倒デナイカラ見ルノガ
宜イノデ、實際繁雜デナケレバ、文章ハ長クテモ事柄ノ公平ヲ得ルヤウニシタイト思ヒマス、
唯今提出ノ案ハ文章ハ長イカモ知レマセヌガ、稅率モ書イデアリマスガ、之ヲ適用スルトキ
ハ別ニ繁雜ハナイト思ヒマス

○阿部德三郎君 是ハ外國ノ立法ナドニ、サウ云フコトニナッテ居リマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 外國ノ立法例モ、相續稅ハ續キ柄ニ於テ異ルトシテ居ル
ト云フ方が、多ウゴザイマス、財產ノ多少ニ依ッテ、之ヲ累進スルハ無イ處モアリ、有ル處
モアリマス、最近ノ英吉利ノ相續稅ナドハ、兩方ヲ適用シテ居リマス

○關春茂君 九條ノ末項ニ稅金ノ差額ヲ追徵スルコト云フコトハ、ドウ云フ場合ニ起
リマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 第一項ニ「相續人ノ廢除若ハ其ノ取消ニ關スル裁判ノ
確定前」ト云フコトガアリマスガ、例ヘバ長男ガアッテ廢嫡ノ場合ガアル、斯ウ云フ場合ハ長
男ガ相續スルモノトシテ、輕イ稅ヲ取ッテ、裁判ガ確定シテ廢嫡ニナレバ、後トニ直系昇
屬ノ相續スル者ガナケレバ、兄弟カ何カモ相續スルコトガアル、其時ハ稅ガ多ク取ラル、ノ
ガ、少ク取ッデアリマスカラ、其差額ヲ追徵スルノデアリマス

○阿部德三郎君 十條ノ三年トカ五年ト云フノハ、政府ノ見込デ御極メニナッダカ、外
國ノ立法例ニ依ッタモノデアラカ

○政府委員若槻禮次郎君 三年五年ト云フノハ、詰リ見計ッテ定メマシタノデ、ベル
ヂツクノ法律モヤハリ三年五年ト云フヤウナ事ガアッタト思ヒマスガ、外國ノ例ガ御入用ナ
ラバ、調ベタ物ガアリマスカラ、御目ニカケマスガ、丁度三年五年トナッテ居ッダカドウカ、今
記憶致シマセス

○關春茂君 一項二項ト區別シタノハ、ドウ云フ譯デアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ死亡ト云フコトハ、不時ニ生ズルカラ、偶然或人ハ
一三年間ニ相續シナケレバナラヌ、或人ハ七八十年モ相續ノ無イ場合モアル、其時ニコ
チラニ七八十年モ稅ヲ納メヌノニ、コチラハ二三年間ニ二度モ三度モ納メルハ、不權衡ニ
ナルコトデアリマスカラ、非常ニ煩雜ニ相續ノアツタ場合ハ、半減スルガ相當デアルト云フ
考デアリマス

○吉植庄一郎君 是マデハ相續ト云フコトニ、戸主ヲ相續サシテ、財產ハ讓ラズシテ、隱
居ハ財產ヲ任意ニイロ／＼ニ賣ッタリ渡シタリスルコトガアル、例ヘバ壹萬圓ノ財產ノ人
ガ、本法施行前ニ壹千圓以內デ相續ヲサシテシマッテ、後ト九千圓ハ隱居ニナッテ、ボツ
ボツ五百圓千圓ト別ケテ與ヘタトキハ、ドウ云フコトニナルカ、サウスルト收稅ノ目的ヲ達
セヌコトニナリハセヌカト云フ疑ヒヲ有ッテ居リマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 唯今ノ御尋ネノ隱居シタ時ハ、財產ヲ讓與シタナラバ
其場合ハ、相續財產稅ガ課セラレヌト云フコトデアリマスガ、或ハ其通りニナルカモ知レマ
セヌガ、其隱居ガ死亡スレバ、更ニ遺產相續ヲ開始スルノデ、其時稅ヲ取ル、死亡前徐
徐ニ讓與賣買スルトキハ、ドウカト云フ御尋ネナレド、ソレハ不動產ナレバ賣買讓與ニ付イ
テ、登錄稅ノ方デ從前ヨリ増スコトニナッテ居リマスカラ、其方デ稅ヲ取ルコト、ナル、併シ
動產ヲ徐々トヤツタナラバ、ソレコソ取レナイカモ知レマセヌガ、一年內ニ死亡スレバ相續財
產ニ加算スルカラ、一年內ニ死亡スルトキハ、取ル途ガ着イテ居ルガ、永イ間ニ徐々ニヤッ
テ行クト云フコトニ付イテハ、夫ダケハドウモ致シ方ハアリマセヌガ、世間何千万ノモノガ悉
クヤリモシマスマイカラ、其邊ニ就イテハ、此稅率ノ計算上ニ見テ居リマセヌ

○委員長立川雲平君 十一條ニ移リマス

○磯部四郎君 此相續財產ノ價額中ヨリ控除セラルベキ金額ノ明細書ハ、此中ニ申
上グルマデモナク、所謂財產上ノ債務ガ這入ッテ來ルニ違ヒナイガ、債務ニ致シマス、相
續財產ヲ課セラルベキ財產中ヨリ以テ辨償スルコト云フト、例ヘバ私ガ外國ニ財產ガアッ

テ、外國ニ借金ガアル、日本ニ財産ガアツテ日本ニ借金ガアル場合ニ、外國ニアル借金ハ外國ノ財産ヲ以テ辨償シ得ル場合ナレバ、少シモ差支ナイガ、外國ニ持ッテ居ル財産ガ僅カニシテ外國ニアル債務ガ多イトスルト、外國ニアル財産ハナクナツテシマツテ、残りノモノハ日本ノ財産ニ持ッテ來テ、辨償ヲ受ケルコトが出来ルトスルト明細書ノ中ニ外國ニ負フテ居ル債務ハ、無論書コトが出来ルトスルト、ソレハハヤリ控除セラルルコトニナルト、一方ニハ相續稅ヲ課スルコトノ出來ナイ財産ガアツテ、或ハ他ノ一方ニハ稅ヲ課スルモノハ、外國ニアルコトコロノ負債ヲ總テ取ツテシマウト云フコトが起ルト思フガ、是ハドウ云フコトニナリマスカ 一口ニ質問ノ趣旨ヲ申スト、此明細書ノ中ニ、即チ被相續人ノ負擔シテ居ツタ債務ハ、ドウ云フコトニ拘ハラズ、一切ノ債ヲ含蓄スルコトが出来ルヤ否ヤト云フコトヲ、承ツテ置キタイノデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 簡單ニ申上ゲルト總テ含ムト云フガ申上ゲラレルノデアリマス

○委員長立川雲平君 十二條ニ移リマス

○磯部四郎君 三ノトコロニ「戸主カ婚姻又ハ養子縁組ノ取消ニ依ツテ其ノ家ヲ去リタルコト」是ハ一鉢質問スベキコトデハナイト思ヒマスガ、チヨット同ヒマスガ、民法ノ方ニ分家ノ戸主ガ本家襲踏スルト云フコトガアル、ソレガ家ヲ去ル一ツノ原因ニナルモノデアルカラ、サウ云フコトモヤハリ斯クノ如ク列記サレタ以上ハ、掲ゲテ置カケンレバナラヌ趣旨シヤナカラウカ、ソレトモソレハ掲ゲテ置カヌデモ宜カラウト云フ趣意デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 分家ノ戸主ハ隱居ト云フコトニ……

○磯部四郎君 隱居ノ方アル譯デスナ、分リマシジ

○委員長立川雲平君 十二條ニ移リマス

○清水隆德君 「課稅價格ハ政府之ヲ決定ス」トアルガ、不動産ニ屬スルヤウナモノハ、前ニ總テ標準ガ定メテ居リマスカラ、アレニ依ツテ之ヲ決定スルコトガ容易デアリマスガ、其他ノ不動産ナドハ隨分見ヤウニ依ツテ、餘程高クモナレバ安クモナルモノガ澤山アラウト思ヒマスガ、是等ニ就イテ政府ガ專定スルニ、何カ機關デモ備ヘテ決定スル御考デアリマスカ、夫等ノ邊ガ分テ居レバ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 課稅價格ト云フノハ、前ノトコロニゴザイマス 如ク財産ノ中カラ債務等ヲ引キマシタ後トヲ、課稅價格ト認メマシタノデ、其前ナドハ政府デ確實ト認メタモノト云フヤウナコトニナツテ居ル、法文上誰ガ極メルト云フコトニナリマセヌケレバ、歸著ガ著キマセヌカラ、政府之ヲ極メルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス

○清水隆德君 スルト多クハ申出ニ依ツテ、多分定メルト云フコトニナリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 甚ダシキ不正ノナキ限り、申出ヲ是認スルコトノ方針ヲ持ツテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○阿部徳三郎君 其點ニ就イテ御尋ネ致シマスガ、詰リ不動産ノ如キモノハイロ／＼公證等モアツテ、ドノ不動産ハ誰ノ所有ト云フコトガ分ツテ居リマスガ動産ニナツテハナカ／＼分ラヌ、ソコデ之ヲ一緒ニヤツテ、相續ノ當時、相續財産ノ目錄ヲ差出スト云フコトニナツテ居リマスカラ、詰リ政府ノ御見込デハ、其相續財産ノ申告ニ信用ヲ置カレテ、政府カラ更ニ進ンデ動産ガ、ドウ云フモノガアルト云フコトナドニ付イテ、取調ベルト云フ御方針

デアリマセヌカ

○政府委員若槻禮次郎君 居ガ出タナラバ、必ズ是ニ信用ヲ置イテ、一切調ベヌト云フコトハ申シマセヌガ、是ハ不正ノ居ノ仕方デアルト云フヤウナ疑ノナイモノハ、サウ細イモノニ立入ッテ、調ベルト云フコトハシナイ方針デ貫ヒタイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲマス

○阿部徳三郎君 ソレカラチヨット、サウナリマス、一鉢相續稅法ハ重ニ不動産ニ向ッテ課セラレルトコトデ、動産ノ方ニハ詰リ施行ノ上カラ、餘リ重キヲ置カレヌト云フヤウナ結果ヲ、見ハセヌカト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 動産ニ重キヲ置カヌト云フノデアナイ、動産ニモ相續財産ノ中ニ這入リマスガ、總テ相續稅法ヲ新タニ施行致スニ付イテハ、人ノ秘密ニ立入ルト云フヤウナ極端ノコトハ、政府ハ致サヌ積リデ、敢テ動産ニ重キヲ置イテ居ナイトハ申サヌノデアリマス

○北村左吉君 サウシマスルト、實地ニ於テ調査ヲスルト云フコトハナイノデスカ、土藏マデ這入ッテ調べナケレバナラヌト云フヤウナ……

○政府委員若槻禮次郎君 始メカラ土藏ヘ這入ッテモ、相續稅ヲ決スルト云フヤウナコトヲスル考ヘハ有チマセヌ、但シ非常ニ不正ナ遣方デアルト見タトキハ、ソレデモ政府ハ更ニ行カヌト云フコトハ申シマセヌ

○北村左吉君 次ニ伺ヒマスノハ、人ノ家宅ニマデ侵入スルコトハ、此委員會及會議ニ關スル規定デ命令シテ今ノヤウナコトが出来マスカ

○政府委員若槻禮次郎君 人ノ家宅ニ這入ッテ調べルト云フコトハ、法律ノ表ニハゴザイマセヌガ、脫稅ヲスル人デアルト云フコトヲ認メレバ、此法律以外ニ於テモ執行ガ出來ルカモ知レマセヌガ、此法律デ検査ヲスルコトハ認メテ居リマセヌ、其代リ委員會アスウ云フ不正ノコトヲ云ツテ居ルト云フコトヲ認メルナレバ、ソレデ極メテ仕舞ヒマス、若シモツレニ向ッテ反證ヲ舉ゲルトキハ、此通デゴザルト云ツテ、一々證明セラレルト思フ、人ノ家宅ニ入ッテ検査ヲスルコトハ、此法律ハ認メマセヌ

○委員長立川雲平君 十三條ハモウ御質問ハアリマセヌカ、第十四條、是モ御質問ガゴザイマセヌナラ、第十五條

○磯部四郎君 此十五條中ニ「政府之ヲ決定ス」トアリマスガ、茲ニ例ヘバ異議ガアツテ、ソレカラ、審査會ガ起ツテ、ソレカラ審査會デ愈々決定スル此決定ト云フモノニ對シテハ、例ヘバ土地收用法ニ付イテ、審査會ノ決議ニ對シテ行政裁判所ニ訴ヘルトカ、或ハ稅額ニ不足ガアレバ地方裁判所ニ訴ヘテ何フスルカ、詰リ其決定ハ確定不拔ノモノトスルヤ、又ハ裁判ノ方法ニ依リ此決定ニ對シテ、不當ノコトガアレバ、異議ヲ申立テラレルカ否ヤト云フコトヲ、伺ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 ヤハリ行政訴訟モ出來マスシ、行政訴訟モ起セルト考ヘテ居リマス

○湯山壽介君 審査會ノ審査委員ト云フモノハ、ドウ云フ組織ニナリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ營業稅ナリ所得稅ナリ、ヤハリ審査委員ガアリマスガ、詰リ此等ト異ツタモノデナイヤウニ組織ヲ致シマス

○湯山壽介君 サウスルトヤハリ納稅者ノ中カラモ出マスカ

○政府委員若槻禮次郎君 御承知ノ通、所得税ノ調査委員ハ納税者ト政府ノ役人トヲ組織シ致シマス、又營業税ハ政府ノ役人ト納税者ト連合シタモノデアルト云フコトニナリ居リマスガ、ヤハリサウ云フヤウナコトデナケレバ往々思ヒマス

○磯部四郎君 出來ルナラバ安心デアリマスガ、何カ外ノ原則デ出來ルヤウニナリマスカ
○政府委員若槻禮次郎君 所得税ナドニハ明ニアリマス、前項ノ決定ニ不服アルトキハ、行政訴訟ヲ起セルコトニナリ居リマスガ、此法律デモヤハリ行政訴訟ヲ起セルモノト思ヒマス

○委員長立川雲平君 第十五條ハ質問ガ終リヤウデゴザイマスカラ、第十六條、是モ御質問ガナケレバ第十七條ハ如何、第十八條

○磯部四郎君 是ハ一鉢質問スルハドウカ分リマセヌカ、一年以内ニ贈與若クハ遺贈ト云フモノハ、詰リ相續財産ノ中ニ含シテ、サウシテ其頭カラ相續税ヲ納メル、今度ハ遺言執行者ナリ又ハ相續者ナリ、遺贈並ニ贈與者ニ返シテ參ラナケレバナラス、場合ニ、相續税ヲ課セラレタモノ、分テ、遺贈カラ引ク、又ハ受贈者ノ方ニソレダケノコトヲ要求スルカ、迦ッテ取ツタモノニ付イテ、若シモソレヲ引ク場合ニナリマス、贈與者若クハ受贈者ト云フモノハ、家督相續人ガナケレバ此税ハ相續人ガナキニ依ッテ、普通ノ贈與者若クハ受贈者カラ、少シ是ヲ餘計ニ取ルコトガ出來ル譯ニナラナケレバナラヌト思フ、先ヅ第一ニ伺ヒタイノハ、遺贈執行ハ一千圓ノ遺贈スルト云フニハ、是ヲ籠メテ税ヲ納メ、殘ツタ財産ノ中カラ全部千圓ヲ出サナケレバナラヌモノデアルカ、又ハ此財產ニ付イテ支拂ツタ税ノ其額ト云フモノハ、ヤハリ千圓ニ應ジテ支拂フコトノ出來ルモノカト云フノガ第一ノ問題、ソレカラサウスルト、此遺贈者若クハ受贈者ト云フモノハ、相續人ノ資格如何ニ依ッテ行ラセラル分ノ、輕重ノ差ガ出テ來ル、ソレハヤハリ其積リデアルヤ否ヤト云フノガ、第二ノ質問ニナリマス、ソレヲチヨット伺ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 實ハ唯今ノ御尋ネノトコロマデハ、政府ハ規定シテ居リマセヌノデ、相續財産カラ相續税ヲ取ルダケデ、後トハ詰リ自然ニ托シテゴザイマス、併シソレハ或ハ公平ヲ得ナイ、元來唯今御尋ネニナリマシタコトハ、民法デ規定スベキコトデ、是ハ相續税ヲ取ルダケノコトデアルカラ、ソレハ此相續税法カラ除キマシタガ、併シ相續税ヲ立テルニ於テ、サウ云フコトモヤハリ決定シテ置カガ宜イ御議論ナレバ、ソレニ異論ハゴザイマセヌ、併シ相續税法ニ此點マデハ規定ヲ設ケテアリマセヌ

○委員長立川雲平君 十八條ニ質問ガナイヤウデスガ、十九條ハ如何デスカ
○湯山壽介君 十九條ノ但書ハ延納ノ許可ニナリタ場合ハ、相續開始前一年内ニ贈與ヲ受ケタ者ハ、納メヌデモ宜イト云フコトニナリノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 義務ヲ免除スルト云フデモ、宜シイガ、此場合ハ其義務ヲ負ハセナイデアリマス、延納ノ許可シタトキハ擔保ヲ供シマスカラ、ソコデサウ云フ場合ハ生ズルコトハナイ、縱シサウ云フ場合ガ生ジタシテモ、政府ガ延納ノ許可シタ結果デアル故ニ、其責ハ政府ハ在ルノデスカ、之ヲ贈與者カラ取ルノハ無理デアルノデ、此義務ヲ負ハセナイノデアリマス

○委員長立川雲平君 十九條ガ終リマシタ、二十條——二十一條
○關春茂君 二十一條ハ前二項ト云ヒマスルト、一項ハ二項ヲ含シテ居ル、而シテ跡

ノ一項ダケニ關シタコトハ、第三項ト書イデアル、サウシテ第九條デハ一項二項ノ方ニ關係ナイ一項ダケニ關係アルモノヲ、前二項ニ據リト書イデアル、サウスルト法文ハ違ッテ居ルヤウデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 唯今ノ御尋ネハ、理會シ兼ネマスガ、第九條ノ前二項ニ據ルト云フノハ、一項モ二項モ共ニ含シテ居リマス、二十一條ノモ無論含シテ居リマス——前二項トアルケレドモ、第二項ノモノニ就イテハ、差額ヲ追徴シナイニ拘ハラズ、前二項ト書イテ居ルカラ、茲ニ摘ハスト云フノデスカ——ソレハ九條ノ末項ハ、差額追徴ノコトハ第二項ニ關係アリマセヌガ、差額ヲ還附スルコトハ關係ガアリスルカラ、第二項ト云ハナイト、戻サレタコトニナリマスカラ、新規ニ書キマシタノデアリマス

○湯山壽介君 二十一條、第三項ノ金額ノ徵收ニ關シテハ國稅徵收法ノ規定ヲ準用ス——トアリマスガ、相續税ノ徵收ニ就キマシテハ、國稅徵收法即チ滯納處分法ハ、適用シナイノデスカ

○政府委員荒井賢太郎君 相續税其物が無論國稅徵收法ノ規定ヲ適用ニナリマスガ、催告ノ費用ヲ取ルノハ稅デアリマセヌカラ、茲ニ規定ヲ設ケタノデアリマス

○委員長立川雲平君 二十一條ハ御質問ガナイヤウデスカ、二十二條

○山口達太郎君 二十二條ニ據リマスルト、分家シテ五百圓ノ財産ヲ與ヘルト、此法ニ據ルト云フノデアルガ、サウスルト若シ分籍シテ、ソレダケノ税ヲ取ラレルカラ、分籍ノ戶主ガ直グニ亡クナッテ相續ガ更ニ開始サレタトキニハ、第十條ヲ適用シナイトナルト、他ノ例ト違フヤウデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 二十二條ノ場合ニ、十條ノ規定ヲ規定シナイトシタノハ、元來二十二條ハ相續税ヲ掛ケラレヌケレドモ、財産ノ無償ノ移轉ノアルトキハ、幾ラカ課税ヲシテ相續税ノ通脱ヲ防グ意味ガ這入ッテ居リマス、ソレデ十條ノ規定ヲ適用スルト、初メ稅ヲ掛ケルト、後トハ五百圓ナラ五百圓ヲ毎日贈與セラレルト、折角通脱ヲ防グトシタノガ、三年以内ト云フ理由デ防グナクナリマスカラ、十條ヲ適用シナイノデアリマス、所ガ眞ニ相續ノ開ケタトキハ、ドウカト云フ御尋ネゴザイマスガ、其分ハ當リ前ノ場合ト違ヒマセヌカ知リマセヌガ、元來分家ノ場合ハ、善意デ財產ヲ分ツノデ、本當ノ相續デナク、贈與デ脫稅ヲ防グタメニ、假ニ相續ト看做シタノデアリマスカラ、十條ヲ適用シナイノデアリマス

○磯部四郎君 二十二條ノ贈與ノ登錄稅ヲ減縮スルタメニ、大抵斯ウ云フヤウナモノハ、賣買名義デヤッテ、其實金ヲ取ラナイモノガ多イデス、茲ニ明カニ贈與ト書イデアルト、僅カナ代價ヲ讓渡シタトカ、或ハ假裝ノ賣買ヲ以テ、此法律ノ規定ヲ免レル者ガ出來ヤシナイカト思ハレル、勿論ソレニ就イテ二十三條ノ規定モアリマスケレドモ、斯ウ云フヤウナモノハ外國ノ例モアルヤウナ話デ、贈與若クハ賣買ノ名義ヲ以テ云々ト書イタラ、不都合ナ點ガアルノデスカ、如何デスカ

○政府委員荒井賢太郎君 賣買ニ致シマシテモ、今日ノ不動產登錄稅ハ千分ノ三十五取ラレマスカラ、餘リ輕ウゴザイマセヌノデ、先ヅ贈與ト云フコトニ限ッテ、宜カラウト思ヒマシタガ、一二ニ對スルヤウナモノニ關スル賣買ハ、サウ云フモノハナイト云フ立法例ノ方面カラ、推定ヲ置カレマスレバ、惡クハアリマスマイガ、推定相續人ニ向ッテハ賣買ハナ

イトシテモ、分家ノ戸主トノ間ニハ、眞ニ賣買ガナイトハ限リマセヌ、其場合ニ不正ヲ押ヘントシテ、眞正ノモノヲ傷ケルト、ドウカト思ヒマシテ、此提出案ハ、ソコマデニハ至ラナカッタデアリマス

○磯部四郎君 此二十二條ノ二項ノ「分家ヲ爲スニ際シ若ハ分家ヲ爲シタル後本家ノ戸主又ハ家族カ分家ノ戸主又ハ家族ニ贈與ヲ爲シタルトキ」トアル、此時ノ稅額ノ定メ方デスカ、之ハ遺產相續ノ稅率ヲ課セラル、御積リデアリマス、ドウ云フコトニナリマス

○政府委員若槻禮次郎君 總テソレハ遺產相續ト見做シテ……

○磯部四郎君 一項ノ方モヤハリ遺產相續ノ額デセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 左様デス

○湯山壽介君 此第二十二條ハ、相續ノ開始以前ノコトデアッデ、其開始後ニハ關係ハシナイデアリマス、之ハ如何デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 相續ノ開始後ト云フ場合ニハ、起ラヌノデ、若クハ開始シナイ時ニアル贈與デアリマシテ、贈與ト云フコトガ起リマセヌ

○湯山壽介君 此處ニ起ル問題ハ、一萬圓ノ相續價格ヲ一千圓ニ相續サセテ置イデ、之ヲ保留財產ニシタ場合ニハ、ソレハ贈與ト云フ名前デ起リマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 一萬圓ヲ一千圓ダケノ家督相續ニシテ、後ト九千圓ヲ保留シテ居ル、其後トカラ又九千圓ノ中ヲヤル、其場合ニハドウナルカト云フノデスカ——保留シマシテモ、隱居者ハ家族ノ戸主ニナッデ居リマス、其家族ノ持ッデ居ル財產——現ニ戸主ニナッデ居ル者ガ、其人ノ推定遺產相續人ニナリマス者ニヤレバ、是ニ依ッデ課稅シマス、相續ノ開ケタ後ト云フ意味ハ、御問ニナル意味ト違ッデ、家督相續ノ開ケタ後トニ、家督相續——被相續人ニ贈與ヲ爲スコトハナイノデ、開ケタ後トニソレニ依ッデ隱居シタ人ガ、財產ヲ持ッデ居ル、其時ニ其人間ニ就イデ、家督相續ハ開ケルコトハナイ、家族ニナッデ居リマス

○湯山壽介君 サウスルト、推定遺產相續ノ部類ニ屬シマスルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 サウナリマス

○磯部四郎君 賣買ノコトニハ、登錄稅ガアルカラ大シタコトハナイガ、相續稅ハ所有權移轉ノ登錄稅ハ、御取リニナラヌ見込デアリマス……

○政府委員若槻禮次郎君 左様デアリマス、登錄稅改正ガ出デ居リマシテ、取リハ取リマスガ、極ク輕ク取リマス

○阿部德三郎君 二十二條ノ船舶ニ除外例ヲ設ケタト云フノハ、ドウ云フ譯デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 不動産ト船舶ハ登錄稅ガアリマスノデ、贈與致シマスト云フト、千分ノ六十掛ルカラ、此方ハ別ニ防ギマセヌモ、通脱ノ憂ハナイモノト見タノデ……

○委員長立川雲平君 二十二條ハ終リテ告ゲマシタカラ、二十三條ニ移リマス——二十三條モ御質問ガアリマセヌカ——アリマセヌケレバ二十四條ニ移リマス——二十四條モ御質問ガアリマセヌケレバ、二十五條ニ移リマス——二十五條モ御質問ガアリマセヌケレバ本案ハ終リタモノト見テ、總體ニ就イテ尙御質問ガアリマセヌケレバ、御質問ヲナサル、ヤウニ致タイ

○磯部四郎君 殘タノガアリマスルガ、宜シウゴザイマス

○委員長立川雲平君 宜シウゴザイマス

○磯部四郎君 二十五條ニ「府縣市町村其ノ他ノ公共團體ハ相續稅ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得ス」トアリマスガ、此公共團體ト云フモノヲ何デ置キタイノデスカ、此公共團體ト云フモノハ、若シ相續稅ト云フモノヲ取ルト云フ趣旨カラ往キマスレバ、殊ニ財產ノ方ヲ取ルト云フコトニナルト云フト、法人ニ屬スル財產ト云フモノハ、殆ド期限ノナイ、法人ニナリマスト云フト、公私ヲ問ハズ相續ト云フモノハ、開始スルト云フコトハナイノデスカ、一鉢ハ是デケハ相續稅ヲ取ルコトハ出來ナイカラシテ、或ハ夫ニ寄附スルト云フモノカ、何ントカ云フモノヲ、特ニドッザリ取ル様ナ法ガナイモンデアリマセウカ、又ハ法人所謂——

何トカ云フ人間ノ壽命三十年位ノ見込デ、其度毎ニ相續稅ニ等シキモノヲ取ルト云フハ、此相續稅以外ノ問題デアリマセウカ、又立法上必要アル、サウシナケレバ總アル財產ガ法人ニ吸取セラレテ、サウシテ何時マデモ財產ノ運轉ガ防ゲラル、ヤウナコトニナリハシナイカト云フ考ヘテ有ッデ居ル、是ハ此問題以外カ存ジマセヌガ、何カ是ニ就イテ御考ヘガナカッタカト云フコトヲ、チヨット伺ッデ置キタイノデス

○政府委員若槻禮次郎君 唯今御尋ネニナリマシタ中ノ、法人ノ中デノ營利ノ法人ニ就テハ、是ハ法人自軀ノ相續稅ヲ取リマセヌデモ、ヤハリ其自軀ガ株金ナレバ、個人ノ相續ガ出マスルトキニ、相續財產ニ數ヘ、稅ヲ取リマス、殘ル問題ハ公益ノ法人デアルト、學校或ハ寺トカ、教會ト云フ様ナモノデアラウト思フ、是ハ如何ニモ財產ガソコヘ固定スル場合モゴザイマセウガ、日本デハ未ダ西洋ノ様ニ、大變大キナ寺院ガ財產ヲ持ッデ居ル様ナコトハアリマセヌ、公益ノ法人ハ若クハドッヂカト云ヘバ、稅ヲ取ラヌデ、或ハ學校ナレバ、其事業ノ目的ヲ達セシメタ方ガ宜カラウ、外國デハ寺院ガ非常ナ財產ヲ持ッデ、エライ權力ヲ振リ廻ハシテ困マルト云フコトガアルガ、日本ハソコマデニハ至リマセヌノデ……

○磯部四郎君 本願寺アタリノ財產ハ、アレハ借金モアルガ……

○湯山壽介君 私ハ第四條ニ及ンデ來ルデアリスルガ、第四條ノ本文ニ「相續財產ノ價格ハ相續開始ノ時ノ價格ニ依ル」ト、斯ウアリマスガ、唯今ノ法人ノ如キ、或ハ株金ノ如キ、若クハ公債證書ノ如キモノハ、此相續開始ノ時ノ價格ニ依ルトシタナレバ、自然公債證書デアルト云フコト今日ノ價格ガ八十五圓ト云ヘバ、其八十五圓ノ價格ノ見積デアルノデゴザイマス、株金ノ如キハ其會社ニ依ッデ大ニ高低ガアルト思ヒマスガ、ソレ等ノ價格ヲ見ルノハ、ドウ云フモノニ依ルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 丁度公債ノ方ハ御尋ネノ通デアリマス、株金ニ就キマシテモ御尋ネノ通デアリマスガ、今日デハ大抵株券ナドハ市場ノ取引ガ上ッデ居ルモノガアリマスカラ、其取引値段ニ據ルト思ヒマス

○湯山壽介君 取引ノ上ッデ居リマス 田舎ノ株券ナドハ、ヤハリ其時分ノ賣買價額ニ致シマス

○政府委員若槻禮次郎君 左様デアリマス

○湯山壽介君 ソレカラ此貸金ト云フモノハ、全部取ルノデアリマス、其内ニハ大ニ不確立ノモノガアルトカ、或ハ義務附テ貸シタ者ガアリマスガ、是ハドウ云フコトデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ第五條ノ問題ニナリマスガ、ドウモ債務者ノ私產ニ

マデ立入テ調ベテアレバ、貸金ガアルガ、取レヌカモ知レヌト云フモノハ、此五條分ラヌモノハ最近ノ金額ヲ積テ、其價ヲ取ル外ナカラウト思ヒマス

○湯山壽介君 第五三有定期金第六ニ無定期金ト云フノガアリマスガ、ソレハド云フモノデアリマス、例ヲ一ツ擧ゲテ御示シテ願ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 此所ハ日本ニハ餘計ゴザイマセヌ、併シ想像致シマスレバ、貴方ナラバ貴方ニ向テ二十年間、年々一萬、上ゲマス約束シマス、サウスルトソレハアナタノ財産ニナル譯デアリマスガ、ソレガ有定期金ト云フノデアリマス、ソレカラ無定期金ト云フノハ、日本ニハ今日ハアリマセヌガ、英吉利ノ公債證書ハ無定期金デアリマス、アレハ元金ガ還ルト云フコトハアリマセヌカラ、イツマデモ受ケル、年々幾ラ金ヲ貰フト云フ權利ガアルノデアリマス、日本ニハ殆ド是ハ實在シテ居ラヌト思ヒマスケレドモ、現在法律ヲ立テタルニハ、現在ナイカラト云テ、無イモノト見ナスコトハ出來ナイカラ、是ノ如ク致シマシタ

○湯山壽介君 ソレハ相續ハ二十年間一回廻轉スルト云フコトヲ、見込ラ立ッタルデアリマス、無定期金ハ其一年ノ定期金ノ二十倍ヲ以テ、其價額トスアル、此二十倍ト積算スルニハ、相續ハ二十年間ヲ以テ一回廻轉スルト云フヤウナ、餘地ヲ設ケタルデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ相續ガ是位ノ間ニ於テ、一遍、起ルト云フ法カラ出タルデアリマセヌ、物ノ價ヲ見ルニハ、定期金ハ大抵百分ノ五位ニナッテ居ルカラ、元金ハ其二十倍位デ宜カラウト云フノデ、相續ノ方カラ見テ來タルデナク、定期金ハ私ノヤウナモノデアリマス、デ元トクツ付イタヤウナモノデアリマスカラ、大抵二十倍位ニナル、例ハ千圓誰カニ贈與シテ置イテ、之ヲ千圓與ヘマスガ、其代リ年々私ニハ五十年間、五圓、下サイ、斯ウ云フヤウナ約束ガアルトシテ、五圓、年々貰ッテ居ル人モアルシマス、ソレデ元トヘ戻スニハ千圓位ト見タ方ガ、宜イト思ヒマス——千圓ト云フノハチヨット計算ガ違ヒマスガ

○湯山壽介君 サウスルト、相續ハ何年ニ一回アルト云フ豫定ハ着イテ居リマセヌカ

○政府委員若槻禮次郎君 此度相續稅ノ豫算ヲ立テマスニハ、何年ニ一遍起ルト云フヤウナコトヲ見ナイノデ、死亡率ヲ見タルデアリマス、大抵死亡ハドウナッテ居ル男女或ハ丁年未丁年イロノナ統計ヲ取テ見マス、先ヅ百分ノ二位ノ率ニナッテ居リマス、其方カラ立テマシテ、何年何回ト云フコトハ勘定ハシナイ

○清水隆徳君 參考書トシテ御廻ハシナッテ計算書ニ就イテ見マス、詰リ計算書ニ依ッテ、此度増稅ノ豫算ヲ計畫セラレタルデアラウト考ヘマスガ、ソレノ元トニナッテ居ルノハ、個人所有財産増額調ト云フモノガ御廻ハシナッテ居リマスガ、アノ方カラ自然ニ割出シタル、地方統計ナドニ依ッテ、詰リ一箇年はダケノモノガアルト云フコトヲ豫定セラレタルモノデアルト思ヒマス、此個人ノ調ベト、ヤハリ現在ヤッテ居ル地方政府ガ、地方ノ町村ニ命ジテヤラセテ統計ノヤウニ、中央政府カラ町村ナドニ命ジテヤラセテ、普通ノ統計ニ基イテヤッタルデアリマスガ、又他ニ統計ヲ調ベルガ爲メニ、特ニ何カ御注意ニナッテ、先ヅ確實ニ近イト云フヤウナ統計デ、御調ベニナッタモノガアリマスガ、唯在來ノヤリ方デアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ其後トノ方ニ内譯ガ出シテゴザイマスガ、別ニ町村役場トカ、地方廳等ニ問合セテ、調ベタルヤウナモノデゴザイマセヌ、亦是ガタメ特ニ大藏省ガ一種ノ調査ヲ爲スタメニ、地方ニマデ往テ調査ヲ爲シタル云フノデアリマセヌノデ、詰リ土地ナレバ地價ガ幾ラアル、之ニ對シテ土地ハ地價ノ何倍ニナッテ居ルト云フヤウナ風ニ割出シテ、ソコカラ得タル計數デアリマスカラ、其見方ガ惡イト云フ仰セナレバ、場合ニ據レバ其見積ガ惡イト云フコトニナルカモ知レマセヌガ、ドツチカト云フト、世間デ唱ヘラレテ居リマスノハ、此百億ナドハナイト云フヤウニナッテ居ルノガ、其以上ニ見テ居リマスカラ、或ハ銘々ノ御考ヘニナッタルバ、此統計ニ就イテ御議論ガアルカモ知レマセヌガ、大藏省ノ調ベタルハ、土地ナレバ法定地價ノ何倍位ノ價ト云フコトニナッテ居ル、宅地ナレバドノ位トナッテ居ル、其他ノ建物ハドウ云フ割合、有價證券ハドウ云フ割合ト、一々稅額ヤ何カラ計算ヲ取ッテ、サウシテ合セタルモノガ、個人ノ私有財産ト云フコトニナッテ居リマス

○委員長立川雲平君 質問ハ又時宜ニ依ッテ其時ニ出來マスカラ、總テ質問ハ此處デ止メマス、此相續稅法ノ總躰ニ就キマシテ、會議ヲ開キマスコトニ致シマセウ

○漆昌巖君 總體ニ就イテハ異議ナシ

○磯部四郎君 我ハ漆君ト御同感デアリマスガ、併シ或ハ斯ウ云フコトモシテ置イタ方が宜カラウ、但書モ加ヘタイト云フ條文モアリマスシ、或ハ是カラ削除シテモ宜カラウト云フ中ニハ、條モアリマスカラ、餘程切迫モシテ居リマス次第デアリマスガ、先ヅ此中デ相當ノ人員ヲ限ッテ、特別ノ修正委員トモ云フモノヲ設ケテ、サウシテ明日位ソレデスッカリ極メテ仕舞テ、サウシテ直様ツタ方ガ、宜カラウト考ヘマス

○委員長立川雲平君 磯部君ノ御意見ガアリマスガ、如何デアリマスガ

(贊成々々ノ聲起ル)

○山口達太郎君 唯今ノ磯部君ノ御説ニ贊成デアリマスガ、ソレニ就キマシテ、チヨット意見ヲ申述ベテ置キタイノハ、第四條ノコトデアリマス、土地ニ付イテ賃賃價格ノ二十倍、建物ニ付イテハ、其ノ十倍ヲ以テ其價格トスアル、此土地ニ付イテ賃賃價格ノ二十倍ト云フノハ、算出上斯ウ云フ規定ニナッテ居リマスケレドモ、私ノ觀察シタルコトデハ、現在土地ノ賣買土地價格ノ二倍乃至四倍位ニナッテ居ル

○委員長立川雲平君 チヨット御注意致シマス、今磯部君ノ御意見ニ從ッテ修正委員ガ出來マシテ、其時分ニ逐條審議ニナリマスガ

○山口達太郎君 委員ガ出來ルト云フコトニ就イテモ、參考ノタメ……

○委員長立川雲平君 此委員ノ方ヲ先ニシラドウデスカ

○山口達太郎君 然ラバソウ云フコトニ致シマセウ

○湯山壽介君 磯部君ノ御説デ、委員ヲ設ケテ修正スルト云フノデスカ、ソレハ字句ノ修正ノ如キハ、至極結構デアリマスガ、唯今ノ御説ノヤウナコトマデ、即チ條文ノ抜キ差シノ如キハ、餘程ノ修正ト思フガ、若シ字句ノ修正ノミノ委員ナレバ、逐條審議ヲ經テ上デ、其方針ガ決定シタル時分ニ至ッテ、前後ノ衝突ヲ避ケルタメニ、字句ノ修正ハ宜シイガ、大體ニ於テハ……

○委員長立川雲平君 磯部君ノ御説モ、字句ノ修正ノミニ限ッテ居ナイヤウニ承知シマシタガ、詰ルトコロ大分法律ノ前後ノ關係ガアルカラ、頭カラ逐條審議スルヨリ、修

正案ヲ造ッタドウカト云フノデ、必ジモ字句ノ修正ニ止マラスデ、大分ノ變化モ生ズルト思フ

○湯山壽介君 總テノモノヲ委託スルト云フナラバ宜シイガ、大體ノ方針ヲ決定シテ置カナケレバ、ドウカト思ヒマスガ、サウ云フコトナレバ、後トテ質問ヲ望マル、ト云フコトモ、ドウデアリマスカ

○阿部徳三郎君 私モ磯部君ノ説ニ賛成致シマス、修正ノ御意見ガアル御方ハ、特別委員會ニ臨ンデ、十分ニ御意見ヲ述ベラル、ト云フコトハ、差支ナイト思ヒマス

○委員長立川雲平君 磯部君ノ御説ニハ、別ニ反對モナイヤウデスガ、委員ハ何人位、ソレカラ選舉ノ方法ハドウシマスカ

○磯部四郎君 委員五人位デ、委員長ノ指名デドウゾ願ヒタイ

○委員長立川雲平君 磯部君ノ委員ハ五名トシテ、委員長ノ指名ニ托スルト云フコトデスカ、是ニ異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○磯部四郎君 修正委員ノ中ニ、委員長ヲ御加ヘヲ願ヒタイ

○委員長立川雲平君 ソレハイケマセヌ、モウ決議ノ後トデスカラ……委員ヲ選定スルコトヲ御托シニナリマシタカラ指名致シマス、磯部四郎君、關直彦君、山口達太郎君、阿部徳三郎君、湯山壽介君、此五名ノ諸君ニ御依頼スルコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス、次ノ會ハ追ッテ御通知致シマス

午前十一時五十五分散會